

利根日石新聞

発行 利根日石株式会社 TEL 0278-241635
本社販売管理課 FAX 0278-237882

2019年11月10日創刊 令和2年7月号



この先もずっとマスクが必要の世の中。夏は暑くて大変だけれど、仕方ないですね。病院に入る時の検温も普通に生活が大きく変わり病気の家族がいる

家庭では温泉に入りに行く事が出来ず、外でのご飯も行く事が出来なくて、知り合いが先日石屋温泉に行き来て、「いい湯で足が痛かったけど」1日湯へ入ったら、その時は痛くないのよとよかったですと話していました。私も行きたいよ!



森林浴が上手にやろう

子供や孫と出かけてみてはいいのですが、安心して楽しめるのがいちばん

新型コロナウイルス感染防止のため休園していた前橋中央児童遊園「るなはあく」が15日、営業を再開し、約3カ月ぶりに親子連れでにぎわった。オープンを期していた新遊具、立体迷路「まよひの迷城」も初めて開放された。写真。2歳の子どもを連れた父は15日初日も休む。



ある本から 10+VII 7月19日は土用の入りです。「土用」は暦の上で雑節とされているものです。四季をそれぞれに土用があり、立春・立夏・立秋・立冬の直前の十八日間を指します。夏の土用の丑の日には、鰻を食べる風習が広く知られています。夏の土用の丑の日には、鰻に限らず、うなぎのつく食べ物が良いとされています。例えば「瓜」「うなぎ」「梅干」など、暑さで食欲が落ちる時期でも食べやすいものが挙げられます。また、この時期に「土用干し」として、湿気取りや防虫のために衣類や書物などを陰干しします。梅干干してカビを防ぐのも同様です。このような風習や、伝統には、先人の知恵と工夫が込められています。また過去の経験が集積して継承されたものといえるでしょう。伝統を学ぶことは、その時代に生きてきた人々の暮らしを触れることにもつながります。日本の伝統を大切に継承したいものです。

◆ 伝統文化を大切にしよう ◆
そしてうなぎを食べよう



オリンピックイヤーから コロナイヤーへ

今年も早いもので、1年の折り返しも過ぎました。たった6ヶ月しか経ってませんが、今年ほど目まぐるしい変化のあった年は無いでしょう。半年前の利根日石新聞1月号も改めて見てみると、まるで別の世界に来てしまったかのような感覚をおぼえます。

東京2020オリンピック・パラリンピックに国中が沸いている筈の7月でした。増え続ける外国人観光客が東京はもとより、全国各地に溢れ、観光産業を始め飲食業やサービス業は特需に沸き、テレビでは連日活躍するアスリートの姿を映し、ブルーインパルスは医療従事者を応援する為にはではなく、盛大な開会式に華を添える為の飛行をする筈でした。たった数ヶ月前まで、そういう特別な1年になることを疑いもせず信じていました。夢から覚めた with コロナの世界も数ヶ月が過ぎ、否応なく現実味を帯びてきました。

残念ながら、この with コロナの世界が悪夢で、オリンピックに沸く元々の現実に戻ることは、例えワクチンが開発されても無いでしょう。

新年明けましておめでとうございます

暖冬と言われ、実際の年末の降雪量も少ない中、迎える新しい年。いかにお過ごしでしょうか? 2020年の公表されている行事やその他の予定等をまとめてみました。

1月	Windows 7サポート終了(14日) イギリス、EUから離脱(31日)
2月	改元後、初の天皇誕生日(23日)
3月	高輪ゲートウェイ駅、一部開業(14日)
4月	
5月	
6月	虎ノ門ヒルズ駅、一部開業(6日)
7月	東京オリンピック(24日~8月9日)
8月	東京パラリンピック(25日~9月6日) ホンダ、自動運転レベル3一般発売
9月	
10月	
11月	アメリカ大統領選挙(3日)
12月	はやぶさ2帰還

今年は何といっても、東京オリンピック・パラリンピックの年と言えるでしょう。サッカーやラグビーのワールドカップは今年はありませんし、昨年行われた大阪サミットのような国際会議もありません。国民選挙も衆議院が解散しない限りありません。国内で行われる国際的な行事はオリンピック・パラリンピックしかないんです。オリンピックの為にそうしたのか、たまたまなのか分かりませんが、今年にはオリパラに集中するぞ、という意気込みのようなものが伝わってきますし、実際、日本列島がオリパラ一色になるでしょう。その為に、山手線には高輪ゲートウェイ駅が、日比谷線には虎ノ門ヒルズ駅が開業します。山手線に新駅が出来るのは49年ぶり、日比谷線の新駅は56年ぶりとのこと。ちょうど前回の東京オリンピック(56年前)と符合します。ちなみに日比谷線は1964年の東京オリンピックの年に全線開業しています。この年は、東海道新幹線や首都高の完成が知られていますが、都内の地下鉄は日比谷線の他に丸の内線、東西線などが1960年代に竣工と開業した時期でもありました。

オリンピック・パラリンピックと関係ありませんが、イギリスのEU離脱と、アメリカの大統領選挙は世界情勢に大きな影響を与える出来事になりそうです。イギリスのEU離脱は昨年の3月に予定されていたが、紆余曲折を経て今年の1月末に実施される事になりました。先日の国民選挙で国民の信任を得ているので、確実に断行されるでしょう。ただし、その影響がどのように出るか分かりません。アメリカの大統領選挙は、トランプ大統領が対立する民主党の有力候補者を不利にするために引き起こしたとされる「ウクライナ疑惑」によって、史上3人目の弾劾大統領となります。上院の弾劾裁判では共和党が過半数を占める為、大統領として留任するようですが、選挙への影響は未知数です。トランプ大統領が再選を果たさずせば、新しい大統領が生まれるにせよ、世界情勢に与える影響は少なくありません。

個人的には年末のはやぶさ2の帰還が楽しみです。変化が目まぐるしく、先を見通しにくい昨今だからこそ、46億年前の大彗星の起源と進化という壮大なテーマに立ち向かうはやぶさ2にはエールを送らずにはいられません。変化の激しい、そしてオリパラの今年も、どうぞ宜しくお願い致します。

この原稿書いてた時は、今思えばワクワクしてたな...